

# 「中国・アジア」ダイジェスト

2014.09.29-10.10

\*記事は東京発行・最終版

## CHINA

9月30日(火)

### 中越、関係回復へ動く

深田・在ベトナム日本大使

在ベトナム日本大使館の深田博史大使は、南シナ海をめぐる中国とベトナムの関係について、中国国家主席とベトナム党書記局常務の会談で「回復に向け動きだした」との見方を示した。(3面)

### 日本精工、中国で増産

中型ボールネジ15%増

日本精工は、遼寧省瀋陽市の工場で作業機械向け中型ボールネジを増産する。2015年初めに1ラインを増設する予定。生産能力を10-15%程度アップ。日系メーカーの需要回復。(6面)

### シンフォニアテクノが第2工場

産業機器部品など増産

シンフォニアテクノロジは、天津市に第2工場を構える計画。2016年ごろ稼働。増産するのはサーボモーター用ブレーキや鉄道車両用速度発電機、自動車用電磁クラッチなど。(6面)



天津神鋼電機工場(シンフォニアテクノロジ)

LCC・スクートは、2015年から日本路線を拡大する(川崎重工名古屋第一工場を訪れたスクートCEOのウィルソン氏=左から2人目=3日付)



### 部品メーカー子会社化

精本チエイン

精本チエインは、河北省の部品メーカー・精凱動力伝動機械(石家荘)のTCCPを子会社化した。TCCPは石家荘凱普特動力伝動機械が鉄鋼製スプロケットなどを分社して2月に設立。(6面)

10月1日(水)

### ホンダ、中国2輪弁を移転

114億投資/最新の生産技術投入

ホンダは、中国2輪弁弁会社「新大洲本田摩托」が江蘇省太倉市に工場を移転する。年産能力は60万台で変わらないが、最新の生産技術の採用で生産性を高める。総投資額114億円。(3面)

### 日本精工、中国に生産委託

高・中級品とは別ブランド

日本精工は、中国のボールネジメーカーと提携し、低価格機種への委託生産に向け

評価・検証を始めた。既存の高級、中級品とは別ブランドとして投入、現地の工作機械向け需要を深耕する。(9面)

### アンリツ、計測器のデモ施設

新興スマホ企業を開拓

アンリツは、中国で新興スマートフォンメーカーへの計測器の販売促進戦略として、計測器のデモンストレーション施設を開設する。試験システムを体験、計



デモ施設で新興メーカーに計測器の必要性を体感してもらう(スマートフォンの規格適合試験=アンリツ)

測器の必要性を認識してもらう。(9面)

10月2日(木)

### 伊福精密、中国法人を移転拡張

航空・医療機器部品/昆山市工業団地

伊福精密は、航空機や医療機器向け部品を生産する中国法人を移転拡張する。中国政府が国内企業を育成するための昆山市の工業団地に日系企業として初めて入居する。工場面積は2.5倍。(7面)

### 塩野義、消化性潰瘍治療薬

中国子会社開発第1弾

塩野義製薬は、中国で消化性潰瘍治療薬の注射剤「澳博平(アオボピン、一般名ラベプラゾールナトリウム)」を開発した。中国子会社C&Oが現地で研究開発した医薬品の第1弾。(10面)

10月3日(金)

### 香港デモ、エスカレーター

香港政府、強制排除を示唆

香港行政長官の選挙制度民主化を求める民主派デモ隊は、占拠2日も政府本部がある香港島中心部のアドミラルティなどで占拠を続けた。香港政府は、強制排除を示唆する声明。(時事=3面)

### オバマ大統領、平和的対処を

中国外相に/香港デモ

オバマ大統領は、ホワイトハウスを訪れた王毅・中国外相に対し、香港での普通選挙を支持する米国の立場を伝え、民主派のデモへ平和的に対処するよう要請した。(時事=3面)

### トヨタ中国拠点に調達システム

日立/400社

日立製作所は、トヨタ自動車開発センター(中国)向けに、クラウド型の企業間取引基盤を構築した。TMECは約400社のサプライヤー間での調達業務に利用する。(9面)

10月6日(月)

### 高級小型車、中国などでも生産

日産・日産・日産

日産自動車と独日産は、共同開発する高級小型車をすでに公表しているメキシコに加え、ドイツ、ハンガリー、中国でも生産する方針。仏ルノーも含め3社間の協業が深まっている。(6面)

### 中国・インドにTV番組配信

ソフトバンク/米社に出資

ソフトバンクは、映画などを制作・提供する米レジェンダリー・エンターテインメントに約270億円出資。合併会社を設立、中国とインドでテレビ番組などをモバイル機器を通じて展開。(11面)

### 空気清浄機、中国に投入

富士通ゼネラル/フィルター交換不要

富士通ゼネラルは中国向け空気清浄機「ACSQ360D」を発売。電気集じんユニットと自動再生脱臭ユニットを搭載。フィルター交換不要の強力集じん・脱臭能力を持続。年間30万台の販売。(13面)

### 日本郵便、香港・仏社と提携

国際宅配便サービス

日本郵便は、仏ジャポスト、香港のレントングループと資本業務提携し、両社のネットワークを生かした新たな国際宅配便サービス「ゆうグローバルエクスプレス(UGX)」を始める。(16面)

10月7日(火)

### 中国向けビル用マルチエアコン

富士通ゼネラル/省エネ

富士通ゼネラルは、省エネ性能と施工の自由度を高めた中国向け追加型ビル用マルチエアコン「AIRSTAGE V IIIシリーズ」5機種を発売した。最大48馬力の業務用空調。(9面)

### シンガポールで液化炭酸ガス

大陽日酸/日産72ト

大陽日酸は、シンガポールに液化炭酸ガス製造設備を新設する。日産能力は72ト。総投資額は約8億円。2015年末に完成。現地では造船などに使われる溶接向けに液化炭酸の需要が堅調。(11面)

### サムスン、営業利益6割減

スマホ不振鮮明に

サムソン電子の主力であるスマートフォン事業の不振が鮮明に。7-9月期の暫定決算は、営業利益が前年同期比59.7%減と、4-6月期に続く2ケタ減となった。(時事=3面)

### 大同工業、インド工場増設

2輪車用チェーン一貫生産

大同工業は、インド工場を増設し、2輪車用チェーンの部品加工から組み立てまでの一貫生産を始めた。工場の延床面積を2倍の6100平方メートルに拡張、新たにローラーなど構成部品を加工。(5面)

### 化粧品チューブ月産100万本

共同印刷/ベトナム新設備

共同印刷は、化粧品用ラミネートチューブを生産するベトナム工場に月100万本を生産できる設備を導入する。ベトナムやタイに進出する化粧品数社から引き合い、10億円投資。(10面)

### メイドー、タイ新工場が稼働

車ポルト年300ト/日野自向け

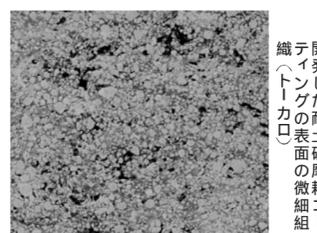
メイドーは、タイで自動車向けポルトの新工場を稼働する。既存の工場が手狭になっているため、移転拡張する。生産能力は年300トに拡大する。日野自動車への供給が中心。(5面)

### メイトー、タイ新工場が稼働

車ポルト年300ト/日野自向け

メイトーは、タイで自動車向けポルトの新工場を稼働する。既存の工場が手狭になっているため、移転拡張する。生産能力は年300トに拡大する。日野自動車への供給が中心。(5面)

今回は - 「中国・アジア ダイジェスト」面の今回は27日(月)に掲載します。



開発した耐土面砂の摩擦係数(トリーカ)

### トーカロ、清華大と溶射技術

ポンプ・水車/耐摩耗性を向上

トーカロは、潘偉(パン・ウェイ)中国清華大学教授とポンプや水車などの水力機械向けの溶射技術「耐土砂摩耗コーティング技術」を開発した。土砂水による耐摩耗性を向上。(11面)

### アンリツ、中国で計測器販売

通信会社向け/外部と連携

アンリツは、中国で通信会社向けの計測器販売を拡大するため、外部企業との連携を増やして計測器の機能を高める。通信会社が開発するサービスを検証するため、外部との連携を増やす。(7面)

### ニチコン、中国の生産会社解散

アルミ固体電解コンデンサー

ニチコンは、中国の生産子会社である日科能高電子を解散する。導電性高分子アルミ固体電解コンデンサーは、江蘇省宿遷市にある生産子会社に移管する。生産効率化や固定費を削減。(8面)

## ASIA

9月29日(月)

### インドの自動車部品合併を解消

FCC/意思決定早める

FCCは、インドの自動車部品メーカー・リコーオートインダストリーズとのクラッチ生産合併会社を11月に解消する。意思決定を早めるためFCCがリコーオートの全保有株式を取得。(6面)

### 三宅精機、精密歯車を増産

タイ/3割増、月産16万個

三宅精機は、タイで精密歯車を増産する。2015年2月にタイ工場敷地内で第2工場棟を稼働、3割増の月産16万個に引き上げる。好調な農機向けに加えて自動車、建機向けを開拓。(9面)

9月30日(火)

### 最大規模のインフラ融資

ベトナム/5億1000万ドル

三菱東京UFJ銀行や地方銀行14行などの邦銀17行は、ベトナム中部ダナン市近郊の道路建設に、総額5億1000万ドルを協調融資する。過去最大規模とされるインフラ融資となる。(3面)

### ハノイに正規代理店

テラモーターズ

テラモーターズは、ベトナム現地法人「テラモーターズベトナム」が、正規代理店をハノイ市に開設。年内に11店舗に。スマホで電池残量などを確認できる電動バイク「A4000」を発売する。(5面)

### ワキタ、ミャンマーに合併

建機レンタル/ユナイテッドエンジ

ワキタは、ミャンマーで現地の機械エンジニア企業のユナイテッドエンジニアリングと建設機械レンタルの合併会社「UEワキタ」を10月下旬に設立する。(6面)

### タイで3Dプリンター

丸紅情報/ストラタシス代理店

丸紅情報システムズは、タイで米ストラタシスの3Dプリンターの販売代理店となった。バンコクに販売・サポート拠点を新設。実機を設置したショールームを整備する。(6面)

### ドコモ、翻訳事業で合併

韓国企業などと/新システム

NTTドコモと韓国シストラインターナショナル、フットレックは、翻訳事業を手がける合併会社「みらい翻訳」を設立。高精度の機械翻訳技術を開発、日本語と中国語などを提供。(9面)

### 大裕鋼業、ベトナムで鋼材加工

工場新設/月1000ト

大裕鋼業は、ベトナムの南部ピンズオン省に鋼材を加工販売する全額出資子会社を設立、稼働した。鋼材加工設備を持つ工場を建設し、現地企業や日系進出企業向け早期に月間1000トに。(15面)

### 電子商取引、マレーシア全土に

住商/ヤマト運輸と連携

住友商事は、マレーシアで電子商取引を全国展開。生活用品を中心としたECサイトを「ソウカイ・ドット・マイ」の配送地域を全土に拡大。現地で宅配便を展開するヤマト運輸と連携。(18面)

### 「アジア成長研究所」に変更

25周年機に/研究対象拡大

研究対象をアジア全域に広げます。国際東アジア研究センターは、設立25周年を機に「アジア成長研究所」に名称変更。研究対象が中国、韓国などから、ASEANへ広がっている。(35面)

10月1日(水)

### 日立、海外でインフラ設計

シンガポールに東南アジア統括拠点

日立製作所は、DCなど海外でのインフラシステムのEPCを、日本で持っている設計・エンジニアリングを海外に移管。まずシンガポールに東南アジア統括拠点を新設。(1面)

### コマツ産機、タイなどにも拡大

プレス・板金機械の稼働管理

コマツ産機は、プレス機や板金機械の稼働管理サービスの海外地域を拡大する。従来は中国のみだったが、新たに米国、カナダ、メキシコ、タイ、インドネシアでも利用できる。(9面)

### インドネシア生産撤退

昭和電工/酢酸エチル

昭和電工は、インドネシアでの酢酸エチル生産から撤退する。年内をめどに生産を終了、現地子会社を解散。酢酸エチルは近隣国における能力拡張で悪化し、同拠点の収益性も低迷。(13面)

### 熊谷組、ミャンマー再進出

日本のODA/インフラ整備

熊谷組は、ミャンマーに駐在員事務所を設置する。ヤンゴン市内に開設する。政情不安を背景に撤退しており14年ぶりの再進出。日本のODAによるインフラ整備工事などを狙う。(18面)

10月2日(木)

### パナソニック、鉛電池の合併

インド/年200万個

パナソニックは、インドに鉛電池の開発と製造、販売を担う合併会社を11月に設立する。2輪や4輪車、無停電電源装置向けの鉛電池を2018年に年200万個を生産する。(3面)

### 住友ゴム、天然ゴム1割増産

タイ/タイヤ工場向け月3800ト

住友ゴム工業は、タイの天然ゴム加工工場の生産能力を2015年に1割増の月3800トに拡大する。ゴムの混入が少なく、粘度を管理した高品質のゴムを生産、タイや日本のタイヤ工場へ供給。(5面)

### シンガポールのIT企業買収

日立/欧米・日系/現地向け

日立製作所は、シンガポールのIT企業ストーンアップソリューションズを買収した。東南アジアやブラジルなどで現地企業や欧米・日系企業向けにIT構築やサポート体制を強化する。(8面)

### マニラにホテルオークラ

タイにホテル・ニコニコ・バンコク

ホテルオークラは、フィリピン・マニラに「ホテルオークラマニラ」を2018年開業する。子会社「ALホテルズ」はタイ・バンコクで「ホテル・ニコニコ・バンコク」を2017年に開業する。(12面)

### ベトナムに新生産モデル

兵庫精密/ロボ用軸受部品

兵庫精密工業は、ITを活用し海外でも国内と同品質で部品が生産できる海外生産モデルを構築する。ベトナム・ハイフォン市の工場に導入、ロボット用軸受の部品の一部を移管する。(23面)

10月3日(金)

### 三井造船、多目的ガス船に参入

シェール副産物/専用船・韓国勢対抗

三井造船は、多目的ガス運搬船に参入する。シェールガス田開発の副産物であるエタンやエチレンガス、LNG、LPGなど複数種類を扱う運搬船を開発。韓国勢が専用船